

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成31年 3月22日 |
| 【会社名】 | 古河電池株式会社 |
| 【英訳名】 | The Furukawa Battery Co., Ltd. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 小野 真一 |
| 【本店の所在の場所】 | 横浜市保土ヶ谷区星川二丁目4番1号 |
| 【電話番号】 | 045(336)5034番(代) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役常務執行役員 高久 繁 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 横浜市保土ヶ谷区星川二丁目4番1号 |
| 【電話番号】 | 045(336)5034番(代) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役常務執行役員 高久 繁 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 受取配当金の計上

当該事象の発生日

平成31年3月22日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社の連結子会社からの配当により、受取配当金を計上する見込みです。

当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成31年3月期の個別決算において、受取配当金2,048百万円を営業外収益として計上する見込みです。

なお、当該受取配当金は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響は軽微であります。

(2) 関係会社株式評価損の計上

当該事象の発生日

平成31年3月22日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社の連結子会社であるPT.FURUKAWA INDOMOBIL BATTERY MANUFACTURINGの株式について実質価額が著しく下落したため関係会社株式評価損を計上する見込みです。

当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成31年3月期の個別決算において、関係会社株式評価損2,388百万円を特別損失として計上する見込みです。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上